

	科目名	担当者 (ふりがな)	曜日・時限	教室	目標	内容	テキスト	成績評価法
4	日本語4総合 (文法)B1-4	今井 美登里 (いまい みどり) 増田 里香 (ますだ りか)	火曜1・2限 木曜1・2限	N310	初級後半の語彙(ごい)や文法項目 (ぶんぼうこうもく)を理解(りかい) し、使うことができる。	テキストを使って初級後半の語彙(ごい)や文法項目(ぶんぼうこうもく)を 理解(りかい)し、使うことができるように練習(れんしゅう)する。	『できる日本語 初中級 本冊 第2版』アルク、『できる日本語 わたしの文法ノート 初中級 第 2版』凡人社	授業活動(じゅぎょうかつどう) への参加度(さんかど)40%、 宿題(しゅくだい)10%、テスト・ クイズ50%
	日本語4漢字B	荒井 直美 (あらい なおみ)	金曜・2限	N310	基本(きほん)漢字(かんじ) 300～400を学ぶ。	漢字(かんじ)の読(よ)みと書(か)きと意味(いみ)の練習(れんしゅう)を します。1回(かい)に1課(か)勉強(べんきょう)します。毎回(まいかい) 小(しょう)テストをします。	『(新版) BASIC KANJI BOOK ―基本漢字500― VOL.2 (第2版)』凡人社	授業参加度(じゅぎょうさんか ど)30%、 宿題(しゅくだい)20%、 小テスト・テスト50%
	日本語4聴解B	稲田 直子 (いなだ なおこ)	水曜・1限	N310	日常(にちじょう)の短い会話や 説明(せつめい)が聞けるようにな る。	総合(そうごう)のクラスで勉強(べんきょう)したことを復習(ふくしゅう)しながら、日本 語の会話などを聞く練習(れんしゅう)をします。聞いた後で、読んだり話し たりする練習(れんしゅう)もします。	プリントを配(くば)ります。	授業参加度(じゅぎょうさんか ど)30%、 宿題(しゅくだい)20%、 クイズ30%、 テスト20%
	日本語4会話B	伊能 裕晃 (いのう ひろあき)	月曜・2限	N310	日常(にちじょう)の会話コミュニケー ションができるようになる。	日本語で、いろいろなことを話(は)しましょう。勉強(べんきょう)した文型(ぶんけい)や言葉 (ことば)を使って、話す練習(れんしゅう)をします。発音(はつおん)の練習 もします。	プリントを配(くば)ります。	授業(じゅぎょう)の参加度(さん かど)50% テスト50%
	日本語4講読B	横山 和子 (よこやま かずこ)	月曜・3限	N310	日常的(にちじょうてき)で長(なが)く ない文章(ぶんしょう)が読(よ)めるよ うになる。	お知(し)らせ・メール・日記(にっき)・物語(ものがたり)・説明(せつめい)文 (ぶん)・意見(いけん)文(ぶん)・SNSでのやり取(とり)りなど、様々(さまざま) な文章(ぶんしょう)を読(よ)みます。読(よ)む力(ちから)と語彙(ごい)の力 (ちから)を伸(の)ばします。	プリントを配布(はいふ)します。	・平常点(へいじょうてん)・授業 (じゅぎょう)への参加度(さんか ど)・宿題(しゅくだい)40% ・小(しょう)テスト30% ・最終(さいしゅう)発表(はっぴょ う)30%
	日本語4作文B	小西 円 (こにし まどか)	水曜・2限	N310	ある程度まとまりのある文章(ぶんしょう)が書け るようになる。	メインテキストの中(なか)の「話読聞書」を使(つか)って作文(さくぶん) を書(か)きます。また、日常的(にちじょうてき)なことをテーマにして書 (か)きます。言葉(ことば)や文法(ぶんぽう)も勉強(べんきょう)しながら 作文(さくぶん)を書(か)きます。簡単(かんたん)な文(ぶん)から少(す こ)し長(なが)い文(ぶん)や文章(ぶんしょう)を書(か)きます。文章(ぶん しょう)の構成(こうせい)も大切(たいせつ)にします。	『できる日本語 初中級 本冊 第2版』(アルク)、 プリントをくばります。	授業参加度(じゅぎょうさんか ど)30%、 小(しょう)テスト・課題(かだ い)70%